

広報たかなべ

2018. 7. 20 No. 413



「ルーヴル旧館正面の眺め」ジャック・リゴー

ルーヴル美術館の銅版画展

La Chalcographie du Musée du LOUVRE

平成30年

7月21日(土) ▶ 9月2日(日)

高鍋町美術館

TAKANABE MUSEUM OF ART



左から「レースを編む女」ヨハネス・フェルメール 「モナ・リザ」レオナルド・ダ・ヴィンチ 「美しい女庭師」ラファエロ・サンツィオ

【目次】

- ・「関東地区高鍋町人会」発足！
- ・第65回 高鍋町消防操法大会
- ・HIGH SCHOOL 通信
- ・教育長就任・退任のごあいさつ
- ・誘致企業だより
- ・平成30年度高鍋町新規採用職員・赴任職員を紹介します
- ・まちの話題
- ・高鍋農業高校のホオズキ物語
- ・わが町の宝物

●開館時間…午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

●休館日…毎週月曜日(祝日の場合は開館)
祝日の翌日(土・日曜日の場合は開館)

●観覧料…大人800円(600円)、
小中高生・高齢者・障がい者400円(300円)
※()は団体料金(20名以上)および前売り料金。
※高齢者料金は70歳以上、障がい者料金は障がい者手帳所持者
とその介護者1名まで。未就学児は無料。

●会場…高鍋町美術館

●ギャラリートーク・講演会「カルコグラフィーに見る西洋美術の流れ」
日時…8月26日(日) ①午前11時～ギャラリートーク(要観覧料)
②午後3時～講演会(参加無料) ※要電話予約
講師…中村 隆夫 氏(本展監修者・多摩美術大学教授)

○町学芸員によるギャラリートーク:開催期間中、毎週日曜日午後2時より実施

「関東地区高鍋町人会」 発足！

高鍋町の町人会組織は、平成24年に近畿地区において「近畿高鍋会」が設立されていますが、今年度、関東地区においても設立されることになりました。この会は、関東地区（茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県）在住の高鍋町出身者、高鍋町に縁のある方や高鍋町を応援したいという方を迎え、会員相互の親睦や融和を図るとともに、町政発展のためのご提言やご支援をいただくことを目的としています。

5月26日に横浜市内で設立総会が開かれ、会員49名、来賓9名にご出席いただき、「関東地区高鍋町人会」が発足しました。これから、会員同士の親睦を深めていただくとともに高鍋町と関東地区の架け橋となり、高鍋町を応援していただければ幸いです。



全員で記念撮影



懇親会の様子

The Interview



横浜市在住の
篠原 勝会長

「現在の会員数は109名で、10代～80代まで幅広い年齢層で構成されており、出身者だけでなく以前高鍋町で仕事をしていた方など様々。懇親会では家族で参加されている方もおり、世代を超えて輪が広がっていくのを感じた。“高鍋”という共通点があるだけで話が弾むのが素晴らしい。今後もさらに交流の輪を広げるとともに、高鍋町に少しでも寄与できるものがあるとうれしい。」と話されました。



情報提供ください（関東・近畿）

【対象者】

- ① 関東地区（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）及び近畿地区（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）にお住まいの本町出身者
- ② 本町に縁のある方
- ③ 本町を応援したいという方

【紹介方法】

「紹介書」により、地域政策課へご紹介ください。紹介書は、地域政策課もしくは町ホームページから取得できます。（随時受付）

【留意事項】

- ① 必ず紹介する方の承諾を得てください。
- ② 紹介を受けた方には、後日、設立趣意書をお送りします。
- ③ 個人情報は今回の目的以外では使用しません。

◆お問い合わせ：地域政策課 ☎0983-26-2018

★「近畿高鍋会」近況について★

近畿高鍋会の会員は、昨年11月時点で103名となっています。総会で顔を合わせるだけでなく、昨年度は、高鍋高校に来訪し学校の様子を見学するなどますます会員同士の交流が深まっているようです。関東地区高鍋町人会と併せて、今後も会員を募集しています。



平成29年度「近畿高鍋会総会」

第65回高鍋町消防操法大会

6月24日、井上商店スポーツセンター(高鍋町スポーツセンター)駐車場にて、高鍋町消防操法大会が行われました。この大会は、町民の生命と財産を守るために、安全・迅速に消火活動が行えるよう訓練を重ね、その成果を競うものです。

当日は晴天に恵まれ、絶好のコンディションの中、団員たちは日頃の成果を発揮しました。各部門で優勝した部は、7月21日に東児湯消防組合で行われる東児湯支部大会に出場します。



ラッパ隊による吹奏から始まります



火点に向けて放水!



審査員による厳しいチェック



操法終了!



女性消防団も活躍!



小型ポンプの部

優勝 第10部

指揮者 岩元 学
1番員 井上 優樹
2番員 小野 泰視
3番員 永井 克昇

第2位 第9部



小型ポンプ積載車の部

優勝 第11部

指揮者 永友 裕基
1番員 森 成巨
2番員 曾山 洋
3番員 甲斐 宣行

第2位 第13部



ポンプ自動車の部

優勝 第3部

指揮者 山内 和樹
1番員 山口 貴史
2番員 中庭 健斗
3番員 江藤 眞志
4番員 西原 昌記

第2位 第4部

HIGH SCHOOL 通信 ～町内の県立高校の最近の動きに迫る！～

町は今年度より、魅力ある高校づくりを支援するため、町内の県立高校に入学する生徒の保護者に対し、1万円を補助する取り組みを開始しました。ここでは、町内にある2校の最近の動きに迫り、私たちの身近にある学校の魅力を追求していきます。

高鍋高等学校

平成31年度、「新たなステージ」へ！

高鍋高校、ここにあり！

高鍋高校は、平成31年度より「探究科学科(1学級)」を新設します。また、普通科(5学級)にキャリア情報クラスを設け、生活文化科(1学級)と合わせると1学年3学科、計7学級となります。

新設される「探究科学科」は現在の探究科学コースが前身となっており、すでに行っている宮崎大学との連携授業では、ただ問題を解くのではなく、なぜそうなるのか解法の過程を考えさせたり、アイデアが飛び交うような授業が行われており、生徒の学習意欲が上昇しているようです。

また、特色あるカリキュラム編成や課題研究を行うことで難易度の高い大学等への進学を目指します。県内大学へのサイエンスツアーやイングリッシュ・ウィンターキャンプなど、五感を使って学ぶ勉強合宿があったり、探究心を育成する高鍋高校でしか体験できない学校生活を送ることができます。

◆新生高鍋高校の3本柱

探究科学科「新設」 「探究心の育成」で質の高い学びを実現

普通科キャリア情報クラス「新設」

個に応じた多様なアプローチで、進学・就職の多様な進路目標をサポート

生活文化科「充実」 フード・ファッション・保育・情報のスペシャリストへ



▲昨年度のイングリッシュ・ウィンターキャンプの様子(探究科学コース)

今年度のインターハイ出場が決定しているボート部やホッケー部、県内最多花園出場を誇るラグビー部など、全部で29ある部活動も魅力的！

高鍋農業高等学校

SPH(スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール)指定を受けて

2年目の挑戦

SPHとは、文部科学省の事業で、近年の科学技術の発展に伴い産業界で必要な専門知識や技術が高度化する中、専門高校等が大学や企業等との連携を強化することでより高度な知識・技能を身につけ、社会の第一線で活躍できる人材の育成を図ることを目的としています。

同校は平成29年度より本事業の指定校として県内で初めて採択され、「新たな時代の変化に対応できる次世代農業経営者及び関連産業技術者の育成に関する研究」をテーマとし、具体的な事業計画書に基づいて研究を進めています。2年目となる今年度は、新商品の開発や販売実践・ひなたGAP認証取得・模擬株式会社「高農」の設立の3本立てを大きな目標とし、実行していく年としています。

◆年度ごとの流れイメージ

1年次 現状認識・科学的思考力の育成

★2年次

チャレンジ精神・課題発見力の育成

3年次

創造性・課題解決能力の育成

栽培・飼育・食品加工・販売・流通に関する基礎的・基本的知識の習得

プロジェクト学習の実践と応用

◆連携・協力

県立農業大学校、宮崎大学、南九州大学、県農政水産部、高鍋商工会議所、農業生産法人、保護者・同窓会

◆研究しているもの

チーズ、日向夏、ホオズキなど



▲新商品の販売や開発のための共同試作をする様子

◆お問い合わせ：高鍋高校 ☎0983-23-0005、高鍋農業高校 ☎0983-23-0002